

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1135), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

事業コード	1138	課コード	1602	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 歴史・文化遺産活用 個別事業 杉村楚人冠邸の保存と活用（手賀沼文化拠点）	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	生涯学習部・文化・スポーツ課				
	③事業主体	●市 ○その他（ ）	④対象地区	■我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市							
	⑤事業期間	平成25年度～		⑥担当職員数	4人（換算人数） 0.26人						
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	11,526千円（うち人件費 2,288千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	53301	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名） 我孫子市第3次生涯学習推進計
(2) 目的	施策目的・展開方向	我孫子市の歴史や文化、風土をより身近に感じ、ふれあってもらうため、指定文化財制度や登録文化財制度による文化財の保存をより強化します。また、手賀沼文化拠点整備計画に基づき、史跡などの文化財を計画的に整備してネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。			事業目的	手賀沼文化拠点整備計画に基づき当該事業を行うことにより、杉村楚人冠邸の魅力高め、周辺の文化ポイントと連携させて、多くの人にその価値を感じてもらえるようにする。					
(3) 事業内容	内容	平成20年度に債務負担で買収した杉村楚人冠邸（約5,200㎡、うち明田緑地約4,200㎡）を、都市再生整備計画の事業に位置づけ、まちづくり交付金を活用し平成21年度から23年度にかけて再整備を行い、平成23年11月より「我孫子市杉村楚人冠邸記念館」として一般公開を開始した。今年度は文化財としての維持管理とともに、杉村家資料を活用した企画展示、講演会などを実施し、多くの人々に杉村楚人冠の歴史的意義を認知してもらえよう広報宣伝していく。			当該年度執行計画	我孫子市杉村楚人冠記念館を運営し、杉村楚人冠についての常設展および企画展を実施する。また、杉村家が所有する英文資料を調査・解読する。29年度は没後70年を記念して「血闘守之助～我孫子が生んだ歯科医学の功労者～」を開催。また杉村楚人冠とも交流のあった、南方熊楠の生誕150周年を記念した展示、講演会を実施予定。施設整備として書斎1階にエアコンを設置し、資料の保管と来訪者対応の改善をはかる。					
		当該年度活動結果指標	1年間の施設公開日数（年末年始・休日などを除き、最大限に公開できて300日と換算）		単位	日	想定値	300			
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該（開始）年度	施設の魅力を向上させ、来場者を呼び込む			直接	年間入場者数		人	0	4,000		
3年後	施設の魅力を向上させ、来場者を呼び込む			直接	年間入場者数		人	0	4,100		
最終（概ね5年後）	施設の魅力を向上させ、来場者を呼び込む			直接	年間入場者数		人	0	4,300		
(7) 事業実施上の課題と対応	常設展・企画展の有効なPRを行い、リピーターを獲得していく必要がある。記念館の様々な魅力を生かしたイベントを実施し、より多くの来館者を獲得していく必要がある。白樟文学館、旧村川別荘、鳥の博物館と連携し、来訪者に我孫子の魅力を伝えていく必要がある。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	実績値(千円)	政策	内容	金額(千円)
		●嘱託（1号・3号嘱託職員）	4,309	●嘱託（3号嘱託職員）	2,500	●嘱託（3号嘱託職員）	2,500	●嘱託（3号嘱託職員）	2,500	●嘱託（3号嘱託職員）	2,500
		●共済費（1号・3号嘱託職員）	729	●共済費（3号嘱託職員）	336	●共済費（3号嘱託職員）	336	●共済費（3号嘱託職員）	336	●共済費（3号嘱託職員）	336
		●旅費（1号・3号嘱託職員）	717	●旅費（3号嘱託職員）	532	●旅費（3号嘱託職員）	532	●旅費（3号嘱託職員）	532	●旅費（3号嘱託職員）	532
●賞金（臨時職員）	2,104	●賞金（臨時職員）	1,930	●賞金（臨時職員）	1,930	●賞金（臨時職員）	1,930	●賞金（臨時職員）	1,930		
●共済費（臨時職員）	34	●共済費（臨時職員）	28	●共済費（臨時職員）	28	●共済費（臨時職員）	28	●共済費（臨時職員）	28		
●報償費	331	●報償費	331	●報償費	331	●報償費	331	●報償費	331		
●需用費	1,414	●需用費	1,352	●需用費	1,352	●需用費	1,352	●需用費	1,352		
●役務費	54	●役務費	48	●役務費	48	●役務費	48	●役務費	48		
●委託料（施設管理）	1,635	●委託料（施設管理）	1,637	●委託料（施設管理）	1,637	●委託料（施設管理）	1,637	●委託料（施設管理）	1,637		
●使用料・賃借料	185	●使用料・賃借料	70	●使用料・賃借料	70	●使用料・賃借料	70	●使用料・賃借料	70		
●備品購入費	340	●備品購入費	304	●備品購入費	304	●備品購入費	304	●備品購入費	304		
●報酬（嘱託職員）9月補正	△1,800	●報酬（嘱託職員）9月補正	△1,800	●報酬（嘱託職員）9月補正	△1,800	●報酬（嘱託職員）9月補正	△1,800	●報酬（嘱託職員）9月補正	△1,800		
●共済費（嘱託職員）9月補正	△300	●共済費（嘱託職員）9月補正	△300	●共済費（嘱託職員）9月補正	△300	●共済費（嘱託職員）9月補正	△300	●共済費（嘱託職員）9月補正	△300		
●旅費（嘱託職員）9月補正	△80	●旅費（嘱託職員）9月補正	△80	●旅費（嘱託職員）9月補正	△80	●旅費（嘱託職員）9月補正	△80	●旅費（嘱託職員）9月補正	△80		
●賞金（臨時職員）9月補正	480	●賞金（臨時職員）9月補正	480	●賞金（臨時職員）9月補正	480	●賞金（臨時職員）9月補正	480	●賞金（臨時職員）9月補正	480		
●需用費（修繕料）予備費	50	●需用費（修繕料）予備費	50	●需用費（修繕料）予備費	50	●需用費（修繕料）予備費	50	●需用費（修繕料）予備費	50		
●エアコン設置工事費		●エアコン設置工事費	150	●エアコン設置工事費	150	●エアコン設置工事費	150	●エアコン設置工事費	150		
●施設修繕料（外壁塗装）		●施設修繕料（外壁塗装）	579	●施設修繕料（外壁塗装）	579	●施設修繕料（外壁塗装）	579	●施設修繕料（外壁塗装）	579		
●蔵跡排水溝整備工事		●蔵跡排水溝整備工事		●蔵跡排水溝整備工事		●蔵跡排水溝整備工事		●蔵跡排水溝整備工事	800		
●合計	10,202	●合計	9,238	●合計	9,797	●合計	10,018	●合計	10,018		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		9,530		8,566		9,125		10,018		
	その他の財源	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	672	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	672	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	672	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	672	□特会 ■受益 □債務 □基金 □その他	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.26		0.26		0.36		0		
	正職員人件費		2,288		2,288		3,168		0		
	嘱託職員報酬額		2,498		2,498		0		0		
	臨時職員賃金額		2,104		2,104		0		0		
	事業費(予算(済)額+正職員人件費)		12,490		11,526		12,965		10,018		
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）			41.63千円/日		38.42千円/日						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））					改善検討		
	●杉村楚人冠は日本有数の文化人であり、我孫子には亡くなるまでの34年間在住し、我孫子の文化の向上に大きく貢献。楚人冠邸は建物・庭を含め、明治から昭和にかけての歴史的・文化的景観を残しているものとして貴重である。約6,200点に及ぶ書簡・書籍等の楚人冠資料は大正・昭和の文化史・政治史など日本の近代史を知る重要資料。寄贈等で今後も資料が増加している。まちづくり交付金を投入して整備した施設を公開・活用することは、交付金事業の主旨とも合致する。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>					○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ○不要		
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他										
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容					実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>			手賀沼文化拠点整備計画は市民委員とともに検討し、策定したものである。					○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			取組む内容					実施した具体的な内容		
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>			庭園と建物の調和を考えて整備し、公開している。					○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (人)	目標値(b) (人)	目標値の妥当性のチェック			達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			
	0	4,000	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である			実績値(f) (人)		達成率(%) (f/b×100)			
									<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託			実績値(g) (千円)		対事業費(%) (g/c)×100			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>			<超過理由等>		<想定どおり削減できなかった原因>			
7.72											
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	34.7	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h)		対目標値(%) (h/e)×100		
人		10万円							<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント					改善策及び展開方向				

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1143), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, goals, and budget breakdown by year (28, 29, 30, 31).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1145), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, and 30.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1150), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表(平成29年度)

事業コード 1839 課コード 1602 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

現状どおり推進 拡充 縮小 結合 休止 廃止 事業手法見直し その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (2058), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2059), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for progress, expansion, contraction, etc.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion direction).

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (2212), 課コード (1602), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation plan.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.